

広報委員 放浪記



第一学区の追分石

◆撮影場所 第一学区 久田集落

いつも何気なく立ち寄る酒屋さんの自動販売機の脇に石がポツンとあります。ある時にその石が気になり、周りの人たちに聞いてみるとその石は「追分石」といって、街道が左右に分かれる道しるべとして建てられた石ということです。この追分石は、久田集落の県道359号線と県道357号線が交わるT字路の角にあり、表面には「右 廣野（今の酒田市広野）」と「左 鶴岡」と刻まれています。建立年は記載されていませんが、明治初期に建てられたのではないかと推定されています。高さ67cm、幅30cmのそんなに大きなものではないので、自動車を通ると見落としがちかもしれませんが、通行した際に見てみるのもいいかもしれませんね。

他にも、第一学区には別の追分け石が家根合集落と杉浦集落にあり、興味のある方はぜひ足を延ばしてみてください。



●取材／広報委員 ㊟

力士碑(朝ヶ滝)

◆撮影場所 第二学区 上朝丸八幡神社

庄内地方は昔から相撲の盛んなところで、特に素人相撲は木戸銭を取って興行させていたほどでした。そのうち、庄内三大相撲といわれたのが余目地区、押切地区、大山地区の会式相撲で、柏戸をはじめとする幾多の人材を中央角界に送りました。

余目地区には力士の石碑として、跡の西端に鼠ヶ関と、上朝丸八幡神社には江戸相撲を盛りあげた朝ヶ滝の石碑があります。朝ヶ滝は庄内相撲の力士で、佐藤平十郎家の出身であり、近年は庄内相撲の力士がしょっちゅう参拝していったのだといわれています。この力士碑は明治22年に建立されました。

近年の大相撲もそうですが庄内でも若手が台頭してきて、相撲界の今後に希望が持てます。



●取材／広報委員 ㊟

9/12 庄内総合高校で 町選挙管理委員会が出前講座



同校の生徒会役員選挙の立会演説会と投開票に合わせて行われ、実際の選挙で使われている記載台と投票箱を使用し投票を行いました。

9/14 親子でベンチづくりdiy & 石窯でピザづくり体験



北月山荘を会場に開催され、県内各地から5組20人の親子が参加しました。親子で一緒に1つのベンチを作り、石窯で焼き上げたピザを堪能しました。

9/18-19 敬老会



山水園、ソーラーナ、ラ・ルーナで、敬老会が行われました。町からも記念品が贈呈され、長寿の方々をお祝いしました。

9/22 おもちゃフェア



余目駅周辺から茶屋町周辺までのエリアを会場に開催され、音楽フェスやスタンプラリー、ビーズアクセサリーづくりやゴム鉄砲作りなどを楽しみました。

9/22 ひまわりマラソン



親子ペア、小学生、オープンの部に合わせて325人が参加しました。懸命に走る選手たちに、沿道からも多くの声援が送られました。

10/2 風の町コンサート



東京吹奏楽団による演奏を一目見ようと、響ホールの大ホールが満席となる500人以上が観覧に訪れ、一流の音楽に耳を傾けていました。

庄内町の文化財

紙本彩色 十三仏図

十三仏とは、死者の法事をするときに本尊とする十三の仏、菩薩のことをいいます。この信仰は南北朝時代に成立し、各本尊の通形により一幅に図繪されました。この掛軸は、縦48.0cm、横49.8cmあり、江戸時代の羽黒修験、荒沢寺支配の常万にあった庵寺瑞泉院（明暦3年（1657）〜昭和初期）に伝わるもので、集落の念仏講や仏事（追善供養）に使用されてきました。製作年代は、江戸時代初期と思われる。平成6年4月に町指定文化財に指定されました。

